

64列CT装置及び画像保存通信システム（PACS）導入のご案内

この度、当院におきまして64列CT装置（TOSHIBA Aquilion TSX-101A）、画像保存通信システム（FUJIFILM SYNAPSE EX）、全身骨密度測定装置の導入を行うこととなりました。

現在、使用している4列CT装置に比べ、今回導入する64列CT装置は、0.5mm×128スライスによる高分解能・高速撮影に加え、より高精度の立体・断層画像が得られ、かつ極めて低侵襲で患者様に対して負担の少ない検査機器です。今後、このCT装置導入により、より複雑化かつ多様化する医療ニーズに柔軟に対応してまいります。

また、登録医の先生方におかれましては、当院にてお渡ししております画像CD-Rにつきまして、Windows Vista および Windows 7において動作しないことを以前ご報告させて頂きましたが、画像保存通信システムの導入により、今後は全ての端末で閲覧可能になります。4月1日まではご不便とご迷惑をおかけ致しますが、何卒よろしくお願い致します。

なお、各導入時期及び工事に伴う撮影不可期間は下記をご参照ください。

記

*64列CT稼働開始予定日

平成24年3月24日（土）～

（同日、全身骨密度測定装置も稼働を予定しております）

CT設置工事期間

平成24年3月16日（金）午後～3月23日（金）迄

（この間、CT検査のみお受けできません）



*画像保存通信システム（PACS）稼働日

平成24年4月1日～

（PACS導入に伴う機器の停止等はありません）

